

52th SCIENCE AND TECHNOLOGY
FILM/VIDEO FESTIVAL

第52回

科学技術映像祭

入選作品発表会 2011 4/21(木)・22(金) **入場無料**

表彰式 4/22(金) 13:00~15:00

主催

(財)日本科学技術振興財団
(公社)映像文化製作者連盟
(財)つくば科学万博記念財団

特別協賛

科学技術団体連合

後援

文部科学省、NHK、(社)日本民間放送連盟
(社)日本新聞協会、(財)日本視聴覚教育協会
(財)経済広報センター、(独)科学技術振興機構
全国科学館連携協議会



クニマスは生きていた!



埼玉オプトプロジェクト



認知症を治せ!



HAYABUSA -BACK TO THE EARTH-

表彰作品上映プログラム

4月21日(木) 10:00~16:20

- 10:00▶ 1分子で見る細胞膜の世界 (29分)
- 10:40▶ 埼玉オプトプロジェクト (34分)
- 11:30▶ 海花虫 サンゴの森に咲くポリプの花 (31分)
- 12:30▶ ホットスポット 最後の楽園 (58分)
- 13:40▶ 人間の存在感とは何か? (26分)
- 14:20▶ 富野由悠季 宇宙エレベーターが紡ぐ夢 (44分)
- 15:15▶ 医療機器に挑む天文メーカー (14分)
- 15:40▶ 木原 均 未来へ贈る人物伝 (39分)

4月22日(金) 10:00~12:00

- 10:00▶ 認知症を治せ! (49分)
- 11:00▶ HAYABUSA -BACK TO THE EARTH-
-帰還バージョン- (45分)

4月22日(金) 13:00~15:00【表彰式】

- 13:00▶ 内閣総理大臣賞受賞作品
クニマスは生きていた! (46分)
- 14:00▶ 表彰式(授与式)

会場

科学技術館 サイエンスホール

東京都千代田区北の丸公園2-1

■地下鉄「竹橋駅」1a出口、「九段下駅」2出口 徒歩7分

■お問い合わせ: 科学技術映像祭事務局 Tel.03-3212-8487



科学技術映像祭公式ホームページ
<http://ppd.jsf.or.jp/filmfest/>

第52回 科学技術映像祭

入選作品発表会

◆主催／(財)日本科学技術振興財団、(公社)映像文化製作者連盟、(財)つくば科学万博記念財団 ◆特別協賛／科学技術団体連合
◆後援／文部科学省、NHK、(社)日本民間放送連盟、(社)日本新聞協会、(財)日本視聴覚教育協会、(財)経済広報センター、(独)科学技術振興機構、全国科学館連携協議会

科学技術映像祭は、優れた科学技術に関する映像を選奨し、科学技術の普及と向上を図ることを目的として、昭和35年から始められ、昨年の第51回より、目的に優れた科学技術映像の普及・活用による科学技術教養の向上を加えるとともに表彰部門を見直し3部門といたしました。

「自然・くらし部門」「研究開発部門」「科学技術教養部門」の3部門に、製作者、企画者(スポンサー)、テレビ局、および学術研究機関、73機関から、2010年2月1日から2011年1月31日までに完成または放映された67本の作品が出品され、内閣総理大臣賞(1作品)、文部科学大臣賞(3作品)、部門優秀賞(6作品)および特別奨励賞(1作品)が製作者ならびに企画者に贈呈されます。

■上映会の日程

上映作品、プログラム等詳細は、各問合せ先まで

- 科学技術館 4/21(木)～22(金) 問合せ:03-3212-8487
- つくばエキスポセンター 4/19(火)～24(日)、4/29(金)～5/5(木)(5/2を除く) 問合せ:029-858-1100
- 札幌市青少年科学館 5/1(日)～5(木) 問合せ:001-892-5001
- 旭川市博物館 4/29(金)～5/5(木) 問合せ:0166-31-3186
- 帯広市児童会館 8/5(金)～7(日) 問合せ:0155-24-2434
- 仙台市科学館 時期未定 問合せ:022-276-2201
- 新潟県立自然科学館 4/29(金)～5/8(日) 問合せ:025-283-3331
- 大洗わくわく科学館 4/19(火)～24(日) 問合せ:029-267-8989
- 新沢航空発祥記念館 9/16(金)～28(水) 問合せ:04-2996-2225
- 名古屋科学館 4/23(土) 問合せ:052-231-6723
- 富山市科学博物館 4/17(日)～30(土) 5/1(日)～31(火) 問合せ:076-491-2125

- 大阪科学技術館 4/18(月)～24(日) 問合せ:06-6443-5318
- 広島市子ども文化科学館 8/12(金)、13(土) 問合せ:082-222-5346
- 阿南市科学センター 7/23(土)、24(日) 問合せ:0884-42-1600
- 宮崎科学技術館 4/19(火)～5/15(日) 問合せ:0985-23-2700

内閣総理大臣賞



科学技術教養部門
クニマスは生きていた!
～“奇跡の魚”はいかにして「発見」されたのか?～
企画:(株)毎日放送
製作:(株)毎日放送、(株)放送映画製作所

70年ぶりに生存確認された“絶滅種”クニマス。その発見前から発見の瞬間のスクープ映像、解析作業の過程など一部始終をカメラがとらえていた!「奇跡の魚、発見」の全てがここに! (TV46分)

文部科学大臣賞



自然・くらし部門
NHKスペシャル
認知症を治せ!

企画・製作:日本放送協会

これまで「治らない」「防げない」と考えられてきた認知症。しかし今、医療技術の進歩により、その常識が変わりつつある。認知症の治療と予防の最前線に密着取材した。(TV49分)



研究開発部門
SAITAMA新産業プロジェクトプロモーション映像
埼玉オプトプロジェクト
～次世代レーザー加工機の開発の軌跡～
企画:埼玉県産業労働部新産業育成課
製作:メディア・モトル(株)

埼玉の光学産業基盤を活かした産学官連携プロジェクト。オール埼玉製「次世代レーザー加工機」誕生の裏には、命運をかけて挑戦した技術者たちの物語がありました。(ビデオ34分)



科学技術教養部門
HAYABUSA
-BACK TO THE EARTH-
～帰還バージョン～

企画:「はやぶさ」大型映像制作委員会
製作:(有)ライブ

昨年、地球に帰還し、イトカワの粒子を届けて燃え尽きた「はやぶさ」。その旅は数々の困難の連続でした。はやぶさと旅する広大な宇宙空間をお楽しみください。(ビデオ45分)

部門優秀賞



自然・くらし部門
海花虫
～サンゴの森に咲くポリプの花～

企画・製作:(株)ドキュメンタリーチャンネル

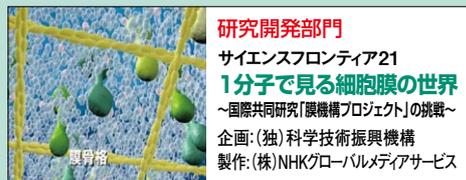
あなたはサンゴのことを知っていますか? サンゴの生態をはじめ、体内に共生する褐虫藻やサンゴが一斉産卵した後の卵発生、幼生の着底、骨格形成の様子を詳しく紹介します。(ビデオ31分)



自然・くらし部門
NHKスペシャル
ホットスポット 最後の楽園
～第1回 マダガスカル 太古の生命が宿る島～

企画:日本放送協会
製作:日本放送協会、NHKエンタープライズ
[国際共同制作] NHNZ/France Télévisions/Science Channel/Animal Planet

マダガスカルの独特の自然はどのようにして誕生したのか?“生き物の生態”“最先端の科学”“エンターテインメント”を融合させた新しいスタイルの自然ドキュメンタリー。(TV58分)



研究開発部門
サイエンスプロテア21
1分子で見る細胞膜の世界
～国際共同研究「膜機構プロジェクト」の挑戦～

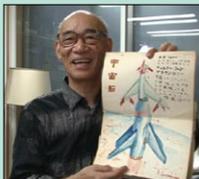
企画:(独)科学技術振興機構
製作:(株)NHKグローバルメディアサービス

細胞膜は「2次元液体の分子コンピュータ」です。その中で分子が動き回る様子が1分子ずつ見える映像が撮れました。それによって細胞膜の働く仕組みが解ってきました。(ビデオ29分)



科学技術教養部門
ガリレオチャンネル
人間の存在感とは何か?
～アンドロイドに宿った心～
企画・製作:ワック(株)

人とつながり“心”を宿したアンドロイドに、我々は何を感じるのか。ロボット工学者の石黒浩教授が探求する「人間の本质とは何か?」という哲学的問いに迫る。(TV26分)



科学技術教養部門
ノンフィクションW
富野由悠季 宇宙エレベーターが紡ぐ夢
～[宇宙エレベーター]を考えると人類の未来が見えてくる!～
企画:(株)WOWOW 製作:(株)WOWOW(株)ドキュメンタリージャパン

「機動戦士ガンダム」の生みの親でもある日本アニメ界の巨匠・富野由悠季監督が挑む最新作の構想、それは“宇宙エレベーター”だった。その裏にある熱き思いとは。(TV44分)



科学技術教養部門
紀伊國屋書店ビデオ評伝シリーズ
学問と情熱第36巻
木原均
～未来へ贈る人物伝～
企画:(株)紀伊國屋書店
製作:(株)ボルケ

コムギの研究を通して、「ゲノム」の定義や「ゲノム分析」という革新的な研究方法を確立した木原均。その業績と人間の魅力に迫る。(ビデオ39分)

特別奨励賞



科学技術教養部門
発明力で行こう! CHALLENGE THE 特許
医療機器に挑む天文メーカー ～シンプルな発想で世界にチャレンジ!～
企画:(独)科学技術振興機構 製作:(株)映像館

大企業でなくとも、特許技術でその存在を世界に知られる企業があります。番組では、独創的な技術を開発し、特許を取得した技術者を取材し、彼らの「発明力」に迫ります。(TV14分)

科学技術映像祭公式ホームページ
<http://ppd.jsf.or.jp/filmfest/>

*写真提供
(株)毎日放送、日本放送協会、(有)ライブメディア・モトル(株)、(株)ドキュメンタリーチャンネル(株)NHKグローバルメディアサービス、ワック(株)(株)WOWOW、(株)ボルケ、(株)映像館